

10/22

第51回 神林ふれあい文化祭

昨年記念すべき50回を済ませ、本年は「再出発！みんなで作る健やかな新しい神林」とのスローガンで51回ふれあい文化祭を実行委員会形式で実施。10のステージ発表と約500点の展示物、外に出店6店と賑わった。



令和5年11月1日現在	
総世帯数	2,049世帯
総人口	4,788人
男	2,363人
女	2,425人



みんなで「神林の歌」を斉唱



ポスターコンクール・公民館功労の表彰者の皆さん



4年ぶりの再開で賑わう飲食ブース



公民館講座の作品も力作ぞろい



たくさんの作品に魅入る来場者



9人で「群青」等三部合唱した菅野中合唱部



リズムカルだった菅野小フラスバンド



黒装束で「ふるさと」など手話の会



二子小の元気な炎神・雷神太鼓



常連町神バンド「夜空の星」等エレキ響かせる



バランスボールでの水戸黄門体操



男性カラオケ教室5人「木曾路の女」等熱唱



「大きな古時計」等颯爽とオカリナ同好会



子どもと一緒に神林太鼓連「虫追い」などリズムよく



「やか」の付く言葉カード吊るして歌ったひばりの会

晴天天下・館の内外賑わう

森將軍 調べてくれた?

11月1日(水) 気持ちの良い秋晴れの下、26名の参加で「史跡めぐり」が行われた。



四世紀末から造られ国の史跡に指定されている「埴科古墳群」その中でも全長約百メートルで長野県最大の「森將軍塚古墳」へ行った。小高い山の頂上にあるために断念する人もいたが、ピクニック気分

で紅葉の中を歩いた。「科野の里歴史公園」として整備され歩きやすいが結構大変だ。石垣で覆われた最後の階段を上ると景色は一変し遠くの北アルプス連峰まで見渡せる。「こんな山の上にお墓を作って貰えるのは権力者の証だね」という声。山の形状に沿って作られたので丸い形がいびつな前方後円墳で、外周は円筒埴輪で囲われて、石室があった場所が四角く示されてい

た。疑問に思った「森將軍」は人物ではなく、あんずの

里に近い「森」地籍にある「偉い人の塚」という意味であった。忘れてしまったが小学6年の教科書に載っているらしい。原始時代から現代の生活の歴史が学べる「長野県立歴史館」へ行き、学芸員からの説明で見学した。中でも「下神遺跡」を採り上げたコーナーでは、地元なので驚きと同時に興味深く「なるほどね」と皆さん説明に聞き入って



昼食後、「松代城址・真田邸」に向かった。戦国時代に武田信玄が「海津城」を築城し拠点とした。真田信之が入城後三代目に「松代城」と改名された。九代藩主真田幸教が母の隠居所として場外御殿(真田邸)を隣に建て今に至っている。「天気も良く、歩き疲れたが勉強になった」、「楽しかったね」と皆さん話されていた。



10月24日、暖かな秋晴れの下で「バスdeおでかけ・カフェランチ&お買い物」が行われた。参加者8名がそれぞれ最寄りの停留所から「ぐるっとまつもとバス 南松本・山形線」に乗車した。車内では会話も弾み、ある参加者は「いつもこのバスで買い物に行っている。バスがなかったら困る。」と話した。15分ほどの乗車で「なんなんひろば」バス停に到着し、バス停から「カフェポリジ」まで2分ほど歩いた。全員で席に着き、待ち時間も会話は弾み、食事もとても美味しく、和やかな昼食となった。「カフェポリジ」では障害者

キーワードはなに?
本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。
わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で5名に500円分の図書カードをプレゼント!締切は12月22日(金)、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております!



支援施設などの利用者やボランティアの製作品展示や販売もあり、店内を彩っていた。食事後、隣にあるイオン南松本店へ徒歩で移動し、40分ほどの買い物を楽しんだ。「イオン南松本」バス停からバスに乗車し、帰路に就いた。

【前回の答え】じゅうごや
【今回のキーワード】○○○○○
どの種類があり、店は人件費削減のメリットがある。最初は操作方法が分からず余計に時間が掛かることもあるが、利用できれば通常レジが混雑している時は待ち時間短縮のメリットがある。サポートスタッフが常駐している場合が多く、(混雑時は難しいが)操作方法の説明を受ける事もできる。スムーズに利用できれば混雑時の待ち時間が減る。

キャッシュレス決済が増えている。これは現金を使わずに代金を支払うもので、主にクレジットカード、電子マネー、QR決済などがあり、国の政策で利用推進をしている。現金の持ち運びがいなくなり、会計の時間短縮やお金の管理の簡略化、ポイントが貰えるなどメリットがある。会員登録や利用などの手続きをPCやスマホから操作しなければならず、不得意な人には(サポートできる人がいないと)利用することが難しい。
スーパーやコンビニなどではセルフレジの導入が増えて

鎖川
キャッシュレス決済が増えている。これは現金を使わずに代金を支払うもので、主にクレジットカード、電子マネー、QR決済などがあり、国の政策で利用推進をしている。現金の持ち運びがいなくなり、会計の時間短縮やお金の管理の簡略化、ポイントが貰えるなどメリットがある。会員登録や利用などの手続きをPCやスマホから操作しなければならず、不得意な人には(サポートできる人がいないと)利用することが難しい。